

〔企画・監修：磯山 雅〕

フランス宮廷に開花したオペラバレエ「舞踊×歌劇」のクロスオーバーな魅力

いずみホール・オペラ2019 《ピグマリオン》

寺神戸 亮 (指揮・ヴァイオリン) プロデューサー

レ・ボレアード (管弦楽)

岩田達宗 (演出)

| Part I |

リュリ: 《アティス》、《町人貴族》、
《アルミード》より 舞踊音楽

Lully: Dance music from 'Atys', 'Le bourgeois gentilhomme', 'Armide'

松本更紗 (バロックダンス)



Sarasa Matsumoto
Baroque Dance

| Part II |

ラモーン: 《ピグマリオン》 (字幕付)

Rameau: Pygmalion

ピグマリオン: クレマン・ドビューヴル

アムール: 鈴木美紀子 / セフィーズ: 波多野睦美

彫像: 佐藤裕希恵

酒井はな、中川 賢 (コンテンポラリーダンス) / 小尻健太 (振付)



Ryo Terakado
Conductor & Violin, Producer



Clément Debievre, Pygmalion



Mikiko Suzuki, L'Amour



Mutsumi Hatano, Céphise



Yukie Sato, La Statue



Hana Sakai & Satoshi Nakagawa, Contemporary Dance



Kenta Kojiri
Choreographer



© Carl Thorborg



Tatsuji Iwata
Stage Director

© 大阪音楽大学

舞台監督: 松岡敬太 / 照明: 原中治美
アドバイザー: 唐津絵理

2019 **12/14 [土]** 14:00 13:30 開場
S ¥12,000 / A ¥10,000 / B ¥8,000 / 学生 ¥6,000
いずみホールフレンズ会員
S ¥10,800 / A ¥9,000 / B ¥7,200

セット券好評発売中!

<単券発売日> いずみホールフレンズ優先発売 7/26(金)、一般発売 8/2(金)

古楽最前線! 2019 (Vol.1~4) 4公演セット券 ¥28,000 [いずみホールフレンズ会員 ¥25,200] ※限定数

Izumi Hall

<http://www.izumihall.jp>

いずみホール・スタッフ・ブログ <http://ameblo.jp/izumihall/>
公式twitter http://twitter.com/izumi_Hall

最新作
古楽最前線! facebook <http://www.facebook.com/izumihall.project/>

チケットのお問い合わせ・お申し込みは

いずみホールチケットセンター 06-6944-1188 [AM10:00~PM5:30] 日曜・祝日 休業

いずみホール
オンライン チケットサービス
www.izumihall.jp/ticket/
24時間・座席指定で予約・購入できます

チケットのみ pia.jp/t 0570-02-9999 Fコード: 138-565
ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-like.com/> Lコード: 54406
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

主催: いずみホール [一般財団法人 住友生命福祉文化財団]



文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

研究・演奏が続々とアップデートされ、豊かさを増し続ける「古楽」の世界。2018年、「源流」中世・ルネサンス音楽から始まった時空を超える音楽の旅の2年目は、中後期バロックをめぐる。この時代、オペラの分野ではフランス宮廷に独特のジャンルが開かれました。

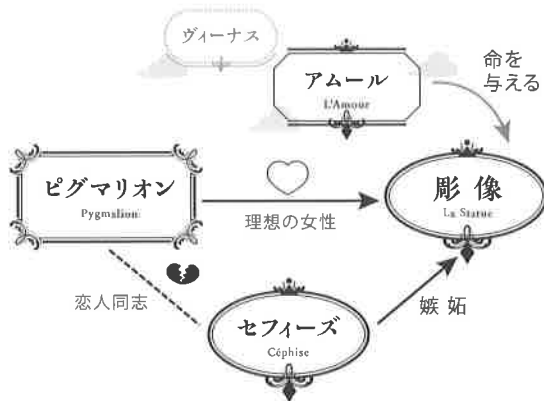
「王侯貴族自らが踊るもの」。16世紀フランスでは、宮廷の庇護のもとバレエが飛躍的に発展しました。そこにイタリアからもたらされたオペラが融合、独自の「フランス・バロック・オペラ」が誕生しました。リュリが演劇の様式に音楽を結び付け創始した「トラジェディ・リリック」を皮切りに、ラモーが「オペラ・バレ」へと昇華。イタリア・オペラとは全く異なるこの新たな総合芸術は、半世紀のうちに急速に発達を遂げ、現代に受け継がれるフランス・オペラの礎となりました。

この公演の前半ではリュリと同時代の舞踊音楽にスポットを当てます。バロックダンスとオーケストラの共演で「オペラバレ」の源泉をお聴きください。後半の《ピグマリオン》にはコンテンポラリーダンスが加わり「バロック音楽と現代舞踊」がクロスオーバーする構成を試みます。国際的に活躍するダンサーと歌手による“恋の神話”をお楽しみください。

各界のスペシャリストたちが集結する公演をプロデュースするのは、バロック管弦楽団「レ・ポレアード」を率いるヴァイオリニスト、寺神戸亮。コンテンポラリーダンスの振付は国内外のダンスシーンを牽引する小尻健太が担当し、いずみホールを知り尽くした演出家、岩田達宗の演出でお贈りします。いずみホール初の試みとなる「オペラと舞踊のコラボレーション」をどうぞお見逃しなく。

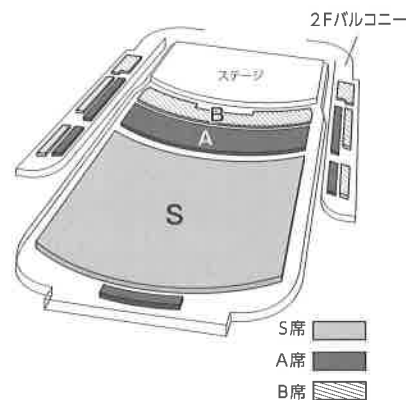
《ピグマリオン》あらすじ&関連図

彫刻家ピグマリオンは自分の理想とする美しい女性像をつくる。この彫像に恋をしてしまったピグマリオンに、恋人セフィーズは腹を立てて出て行ってしまふ。ピグマリオンは女神ヴィーナスに彫像に命を吹き込むよう懇願する。そこへアムールが現れ、ピグマリオンの芸術を称え、彫像に命を与える。ピグマリオンと人々は歌い踊り、アムールの勝利をたたえる。



Izumihall Opera 2019

座席のご案内



※A席は字幕・アクティングエリアが見えにくいお席です。
 ※B席はアクティングエリアが見えにくく、字幕がご覧いただけません。ご了承の上お求めください。

古楽 最前線! — 躍動するバロック

2019 脈打つ人の心—中後期バロック

Vol. 1 《メサイア》
 10/12[土] 16:00

Vol. 2 ピエール・アンタイ
 チェンバロ・リサイタル
 10/24[木] 19:00

好評発売中!
4公演セット券(限定数) ¥28,000
【いずみホールフレンズ会員 ¥25,200】
 オンラインでも購入可能!
 チケットのお問い合わせ・お申し込みは
 いずみホールチケットセンター
06-6944-1188 (日曜・祝日 休業)
 いずみホールオンライン チケットサービス
www.izumihall.jp/ticket/

Vol. 3 いずみホール・オペラ2019
 《ピグマリオン》
 12/14[土] 14:00

Vol. 4 ヴィヴァルディ《四季》
 2020 3/11[水] 19:00



いずみホール [一般財団法人 住友生命福祉文化財団]
 〒540-0001 大阪市中央区堀見1-4-70
 ●公演内容については一部変更される場合がございますので、ご了承ください。●お席は全席指定です。●チケットの料金には消費税が含まれています。●未成年児童のご入場はご遠慮ください。●学生券はいずみホールチケットセンター窓口のみお取扱いしております。(限定数)

古楽最前線! — 躍動するバロック 2019 vol.3 ユースシートご招待
 [本物の感動を今、若い世代に]体験していただくため、この公演に青少年をご招待します。この機会にいずみホールでクラシック音楽を聴いてみませんか。

先着順 限定数
 ■対象 小学生以上 18歳以下 (公演当日、年齢の確認できるものをご持参ください)
 ■申込開始 一般発売日8月2日(金) 10:00~
 ■受付 いずみホールチケットセンター
 ※お席は選べません。 ※16歳未満の方は大阪府の条例により保護者の同伴または同意の上、ご来場ください。(同伴者のチケットは別途お買い求めください)
 くわしくは いずみホール ホームページ <http://www.izumihall.jp> または、いずみホールチケットセンター 06-6944-1188 へ

- | | | | | |
|---|--|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| いずみホールへのサポートに感謝いたします。
オフィシャル・スポンサー (五十音順 敬称省略) | 株式会社NTTデータ
総合警備保障株式会社
中西金属工業株式会社
住友生命保険相互会社 | 大阪西運送株式会社
大日本印刷株式会社
パナソニック株式会社 | 株式会社きんでん
株式会社竹中工務店
株式会社ベルシステム24 | 塩野義製薬株式会社
トランスコスモス株式会社
株式会社ヤマハミュージックジャパン |
|---|--|--------------------------------------|---------------------------------------|--|